

報道機関 各位

2020年8月21日

AI時代の人材養成に向けて 工学部、経済学部、経営学部の3学部の2021年4月開設が正式決定 各学部の学部長も決定

京都橋大学（京都市山科区、学長：日比野英子）が、2021年4月の開設に向けて2020年4月に提出した工学部、経済学部、経営学部の設置届出が、2020年7月に文部科学省に正式受理され、これらの新学部開設が決定しました。また、新学部および国際英語学部を含む収容定員増についても8月に認可され、入学定員は2020年度の6学部13学科・計1,221人から2021年度は8学部15学科・計1,631人に拡大します。

また、新設学部の学部長も決定しましたので、お知らせいたします。

※新学部の開設に伴い、現代ビジネス学部は2021年4月から募集を停止します。

<新設3学部の概要>

新たに設置する3学部は以下のような共通の特徴を有し、急速に発展しているAIやIoTなどの情報技術と社会創造のための種々の知恵や技術を総合し、豊かな生活環境、先進的な都市環境、健康長寿社会の構築に貢献できる人材の育成をめざします。

- ①『思考力』や学び続ける意欲などの『態度』、およびこれからの社会に必要な『汎用的技能』を本学の教養のコアとして涵養し、その能力を軸に知へのアプローチを行う教養教育課程を構築します。
- ②自律型キャリア育成科目や産学公連携教育科目の配置、インターンシップ（国内・海外）など実践・経験を中心に置いた、1回生からのキャリア教育モデルを構築し、自らのキャリアを深く考える科目を段階的に配置します。
- ③他学部とも連携しながら実践的なPBL（課題解決型学習）*を行うプロジェクトマネジメントやプロジェクト演習などの科目（ゼミ）を1回生から配置し、社会と連動した学びを展開することにより幅広い視野を養成します。生涯学び続ける意欲や日々進化する社会で活躍できる、実践的な知識や能力を身につけます。

*PBL (Project Based Learning) : 問題を発見し、解決する能力を養う課題解決型学習。

- ④新設3学部間でクロスオーバー科目（共通科目）を配置し、文理融合の学びを促します。

工学部（情報工学科、建築デザイン学科の2学科）

●情報工学科

【入学定員】 130人

【コース紹介】 「ソフトウェアデザイン」「ネットワークデザイン」「IoT システム」
「メディアデザイン」「データサイエンス」

【特 徴】 健康長寿社会や超スマート社会といった、これからの社会において必要とされる情報システムやソフトウェアの構築と活用およびデータの利活用を実践的に行うことのできる人材を養成します。また、情報の知識・技術だけでなく、幅広い視野や、確かな実践力を身につけ、システムやデータの構築・開発に従事する技術者のみならず、さまざまな組織の営業・管理等の部門で、情報工学の確かな知識・技能を基礎に、豊かな社会の実現に寄与することのできる力を養います。

●建築デザイン学科

【入学定員】 80 人

【領域紹介】 「建築デザイン」「インテリアデザイン」「環境デザイン」

【特 徴】 建築デザイン・インテリアデザイン・環境デザイン領域の専門知識と技術を身につけ、安全かつ快適で持続的な生活環境を生み出すことのできる人材を養成します。また、体系的な学修を通じて、建築士やインテリアプランナーに資する確かな知識・技能（AI・IT 知識含む）を獲得し、実社会に応用することで、人のためを考えた、変わらない価値をデザインできる力を身につけます。

経済学部（経済学科）

【入学定員】 240 人

【コース紹介】 「金融・産業」「地域・国際」「公共経済・政策」
「医療・社会保障」「観光・文化」

【特 徴】 論理的・批判的思考能力やコミュニケーション能力などの普遍的な能力を基礎に、経済学における専門的知識と、AI 時代において求められるデータサイエンス等の新たな技能を身につけ、幅広い視野で経済社会が直面する課題に取り組み貢献できる人材を養成します。また、市場メカニズムや経済循環等の経済の仕組みや、各領域の独自の経済特徴を理解し、未知を切り拓き新たな価値を創造する力を養います。

経営学部（経営学科）

【入学定員】 260 人

【領域紹介】 「会計・ガバナンス」「マーケティング・イノベーション」「戦略・組織」

【特 徴】 経済的成長と社会的問題の解決を両立できる新たな価値を創造するため、経営学の専門的知識および、論理的思考能力やコミュニケーション能力、デー

タ分析力などの実践力を身につけ、AI 時代において、あらゆる組織において活躍できる人材を養成します。また、データサイエンス等の知識を活用した現状認識のもとに、民間企業等の組織のなかでリーダーシップを発揮しつつ、さまざまな経営資源を有機的に結びつけ、現状にとらわれず、新しい価値を生み出すことのできる力を養います。

<新設 3 学部の学部長も決定>

新たに設置する 3 学部の初代学部長も以下のとおり決定しました。

工学部 学部長 東野 輝夫 (ひがしの・てるお)

教授、大阪府出身、大阪大学基礎工学部卒、

大阪大学大学院基礎工学研究科博士後期課程修了(工学博士)

【専門分野】 情報学、計算基盤、情報ネットワーク

【所属学会】 IEEE、ACM、情報処理学会、電子情報通信学会、
日本ソフトウェア科学会

【職 歴】 大阪大学基礎工学部情報科学科 教授
大阪大学大学院情報科学研究科 教授

【主な活動】 日本学術振興会 学術システム研究センター主任研究員 (2013～2016 年)
日本学術会議 会員 (2014～2020 年)
情報処理学会 副会長 (2016～2018 年)

【主な賞歴】 情報処理学会 フェロー受賞 (2003 年)
文部科学大臣表彰 (科学技術賞) 受賞 (共同、2018 年)

「モバイルネットワークの性能解析技術とその応用に関する研究」
情報処理学会 2018 年度功績賞受賞 (2019 年)
日本工学会 フェロー受賞 (2019 年)



工学部長 東野輝夫

経済学部 学部長 高山 一夫 (たかやま・かずお)

教授、石川県出身、京都大学経済学部卒、

京都大学大学院経済研究科経済政策学専攻博士課程

単位取得退学、京都大学 博士 (経済学)

【専門分野】 医療経済論、医療産業論、非営利組織論

【所属学会】 日本医療福祉政策学会、社会政策学会、
医療経済学会 など

【職 歴】 福井大学医学部医学科 准教授
京都橘大学現代ビジネス学部経営学科 教授
京都橘大学現代ビジネス学部 学部長

【主な活動】 特定非営利活動法人非営利・協同総合研究所理事 (2003 年～)



経済学部長 高山一夫

福井大学医学部附属病院運営諮問会議委員（2004年～）
 日本医療福祉政策学会副会長（2013年～）
 京都生活協同組合有職理事（2015年～）

経営学部 学部長 松石 泰彦（まついし・やすひこ）

教授、東京都出身、一橋大学経済学部卒、
 一橋大学大学院社会研究科地域社会研究専攻博士後期課程
 単位取得退学、一橋大学 博士（社会学）

【専門分野】 経営史、企業論、企業の社会的責任

【所属学会】 経営史学会、社会経済史学会、地方史研究協議会

【職歴】 岩手県立大学宮古短期大学部経営情報学科 准教授
 京都橘大学現代ビジネス学部経営学科 教授
 京都橘大学大学院現代ビジネス研究科 教授

【主な活動】 宮古市港湾ビジョン策定委員会委員（2008～2010年）
 宮古市工業振興ビジョン策定委員会委員（2010～2011年）



経営学部長 松石泰彦

＜総入学定員も410人増加の1631人に＞

入学定員の詳細は以下のとおりです。

学部	学科	現行	変更後
国際英語学部	国際英語学科	90人	120人
現代ビジネス学部	経営学科	180人	—
	都市環境デザイン学科	150人	—
経済学部（新設）	経済学科	—	240人
経営学部（新設）	経営学科	—	260人
工学部（新設）	情報工学科	—	130人
	建築デザイン学科	—	80人
その他学部・学科（通信教育課程を除く）		801人	801人
合計（通信教育課程を除く）		1221人	1631人

本学は、3学部の新設を機に幅広い分野の教員・学生が集う「一拠点総合大学」の強みをさらに発展させ、分野を越えた“つながり”と“実践”により新たな価値の創造をめざすなかで、学生の成長を促す教育を展開してまいります。

以上

◆ 本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

京都橘大学 企画広報課／多田・宮原・谷川

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町 34 TEL 075-574-4112(直通) FAX 075-574-4151